

# Challenging

# OTSUMA Ranzan



大妻嵐山  
ここでなら  
できそう。

Otsuma Ranzan Junior and Senior High School

Global Eco-Science School

埼玉県比企郡嵐山町菅谷 558 0493-62-2281 大妻嵐山中学校高等学校 2021.6.1

## 「やればできる!」 … 2年ぶりの体育祭…

大妻嵐山の体育祭復活を祝うかのような素晴らしい快晴の中で2年ぶりの嵐山体育祭が開催されました。

「コロナ禍だから…できない」「コロナ禍だから仕方がない…」この一年何度も聞かされた言葉。でも、「コロナ禍でも出来ることはある」「コロナ禍だからこそできる」こともある。感染症拡大の状況も2年目を迎えるなかで、嵐山では、このような言葉を自分たちに言い聞かせて、何事にもポジティブに取り組んできました。

今回の体育祭ではまさに、嵐山生の執念ともいえる気持ちで、この開催を大いに盛り上げていました。「ソーシャルディスタンス」「三密の回避」「飛沫防止対策」等々の万全の感染防止対策。競技や応援合戦の縮小、そして保護者の方々の参観をなしにしたいいわゆる「無観客体育祭」。こうした変則な体育祭ではあったものの、出来る限りのパフォーマンス。「やればできる」を体現した素晴らしい体育祭であったと思います。



なお、この体育祭の様子は、「おやじの会」による撮影・編集協力及び保護者会からはDVD作成・配布にかかる金銭的な支援をいただき、今回の体育祭の模様を「体育祭DVD」として各ご家庭にお配りいたしますので、ご家庭で是非お楽しみください。

## 【《中学》】性の講演会 … 「性」にまつわること、どんなふうに伝えていきますか? …

中学では5月25日(火)6限に性に関する教育講演会が行われました。講師は埼玉医科大学産婦人科医高橋幸子先生です。

講演会では、性の多様性・性的同意・HPVについて・生命の誕生についてのお話でしたが、生命の誕生についてのお話の中では、ご自分の出産シーンを動画で見せてくださいました。生徒たちにとっても、この出産シーンには特別な感想を持った生徒が多かったようです。



高橋先生曰く、中学生対象の性教育講演会では「正しい知識が自身を守る。いつか必ず役に立つ！ ライフスキル講座」というタイトルを使うようです。そして、この"いつか"がとても大切で、今日お話を聞いて、今日すぐに役に立つ人もいるかも知れない。でも、1か月後、半年後、1年後、5年後、10年たってから、今日のお話が身に迫ってくる人もいます。でも、皆さんの長い人生の中で、必ず"いつか"関わってくる問題。そう思ってお話に参加してもらいたいからだそうです。

この講演会のタイミングが、誰にとってもぴったりとはいりません。すでに、いろいろと考えている人もいます。まだまだ自分には無関係と思っている人もいます。しかし、性行動の世界に飛び込む前に、「一度は立ち止まって」「自分の頭で考えて」「選択する」チャンスをしっかりと持てる人になる。そんな講演会であってほしいと思いました。



## 【オンライン大学説明会 2021】…いよいよ進路に向けて…

5月25日(火)に高3生を対象としたオンラインによる大学説明会を開催いたしました。東京では、緊急事態宣言が発出され、埼玉においてもまん延防止の特別措置が出される中での大学説明会。こうした状況下で



の説明会ということで今回は、オンラインによる説明会といたしました。

参加校は、立教大学をはじめとする GMARCH や日本女子大や東京女子大といった伝統女子大、埼玉県立大や女子栄養大など嵐山生に人気のある大学等々、事前の希望等に基づいた10校をこえる人気大学が当日、参加いたしました。それぞれの教室で真剣な表情で説明を聞いている生徒の表情からは「やる気」モード全開の様子が伺えました。自分たちの夢の実現に向けて、日々頑張っていきましょう。後で後悔はなしです。やるのはまさに「今でしょ」。頑張ろう3年生。

## 【大妻嵐山「楽しい思い出いっぱい」花いっぱい】…いつも花壇の整備ありがとう…

皆さん、大妻嵐山のいたるところに花が咲いているのに気がついていませんか。いつも用務の皆さんが、君たちが明るく楽しい学校生活を送れるようにと花壇をきれいに整えているのです。

先週は、用務の村田さんと今西さんが正門横の花壇に日々草を植えていました。この「日々草(ニチニチソウ)」は、初夏から秋まで次々に新しい花を咲かせ、日々花が絶えないことに由来するようです。ちなみに、ニチニチソウの一般的な花言葉は「楽しい思い出」「友情」「生涯の友情」という意味を持っています。次から次へと花が咲く姿が、友達同士で楽しんでいる様子を連想することからきているようです。白色は他の花とも合わせやすく、「生涯の友情」という花言葉の意味を持っています。大切な友人に送りたいですね。

花言葉の「楽しい思い出」は、鮮やかな色の花をたくさん咲かせる姿がとても楽しげで、夏を満喫した子どものころを連想させることに由来するといわれます。

皆さんも、日々草でいっぱいになった嵐山の花壇を見て、子供の頃の楽しかった夏休みを思い出せるのではないでしょうか？ 優しい色味や花姿から、大妻嵐山の花壇にピッタリですね。

